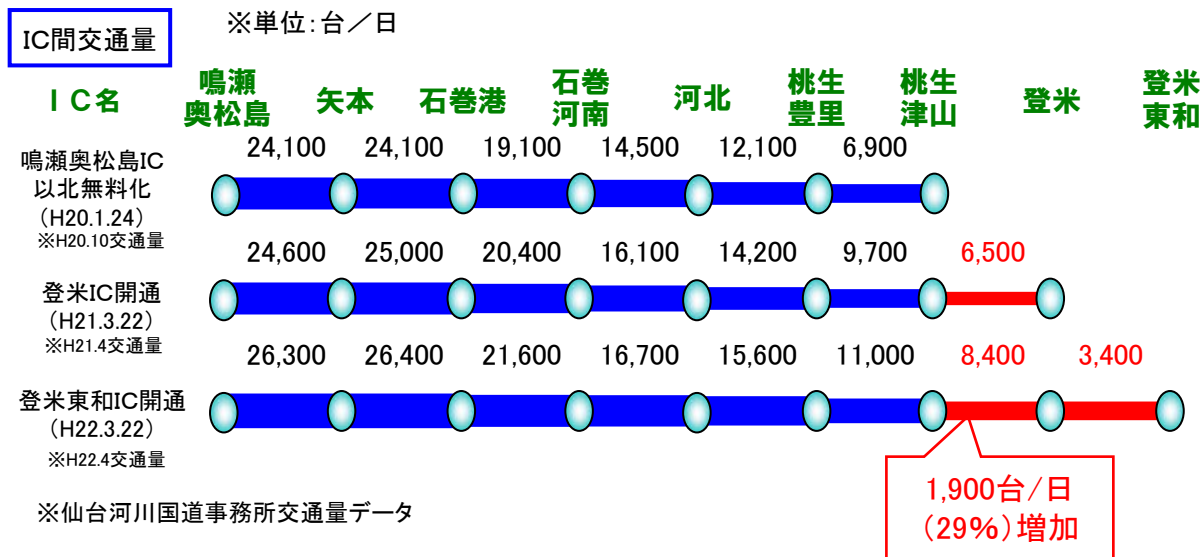
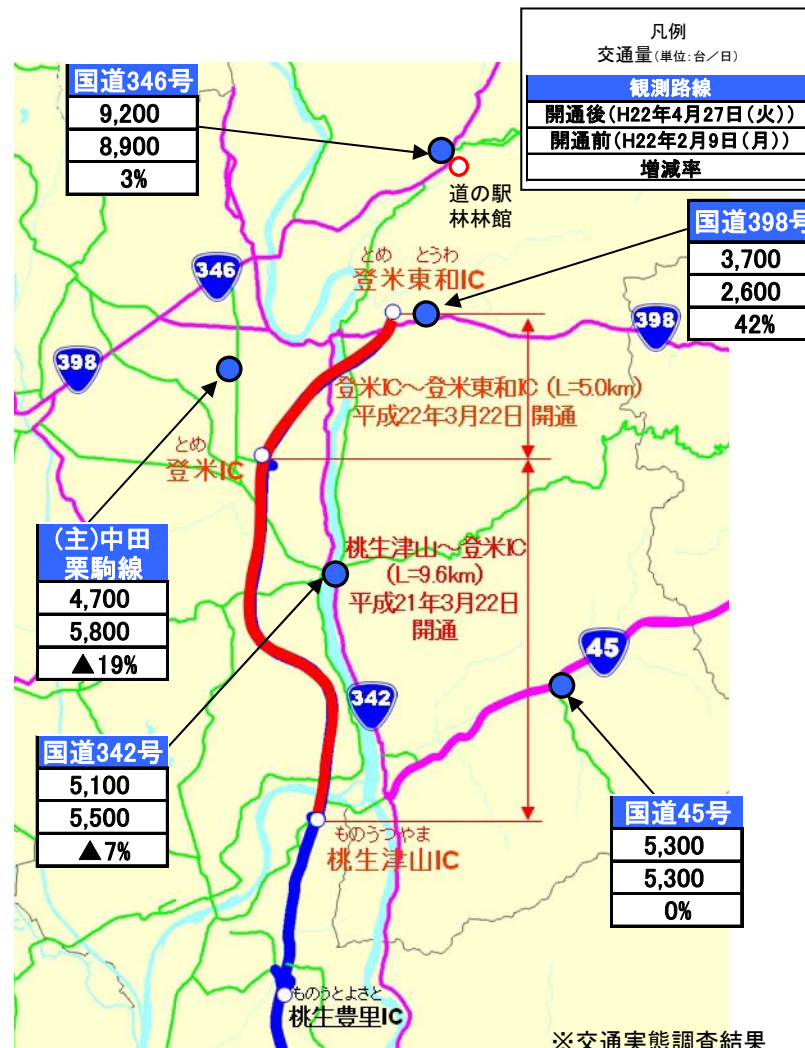


# 三陸縦貫自動車道(桃生津山IC~登米東和IC)の延伸による 交通量の変化(速報)

【登米東和IC開通1ヶ月後】

登米IC~登米東和ICの交通量は3,400台/日であり、三陸道の開通済み区間でも交通量が増加しています。

- 平成22年3月22日に開通した登米IC~登米東和ICの交通量は3,400台/日です。
- 三陸道が延伸したことで利便性が高まり、既に開通済み(鳴瀬奥松島IC~桃生津山IC)の各IC間でも交通量が増加しています。
- 三陸道と並行する国道342号では交通量が400台/日(7%)減少、(主)中田栗駒線では1,100台/日(19%)減少しています。
- 国道346号の道の駅「林林館」付近では、交通量が300台/日(3%)増加しています。



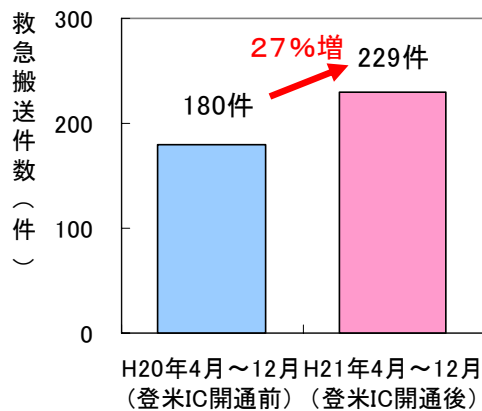
# 安全で迅速な救急搬送を支援

-登米市から石巻赤十字病院への救急搬送件数が27%増加-

## 登米市から石巻赤十字病院への救急搬送件数が増加

- 三陸道の延伸により、登米市から石巻赤十字病院への救急搬送が、27%増加しています。
- 1分1秒を争う救急搬送において、三陸道利用による時間短縮や患者負担の軽減が、地域の安全・安心の向上につながっています。

### ■ 登米市から石巻赤十字病院への救急搬送件数



※登米市消防本部データ

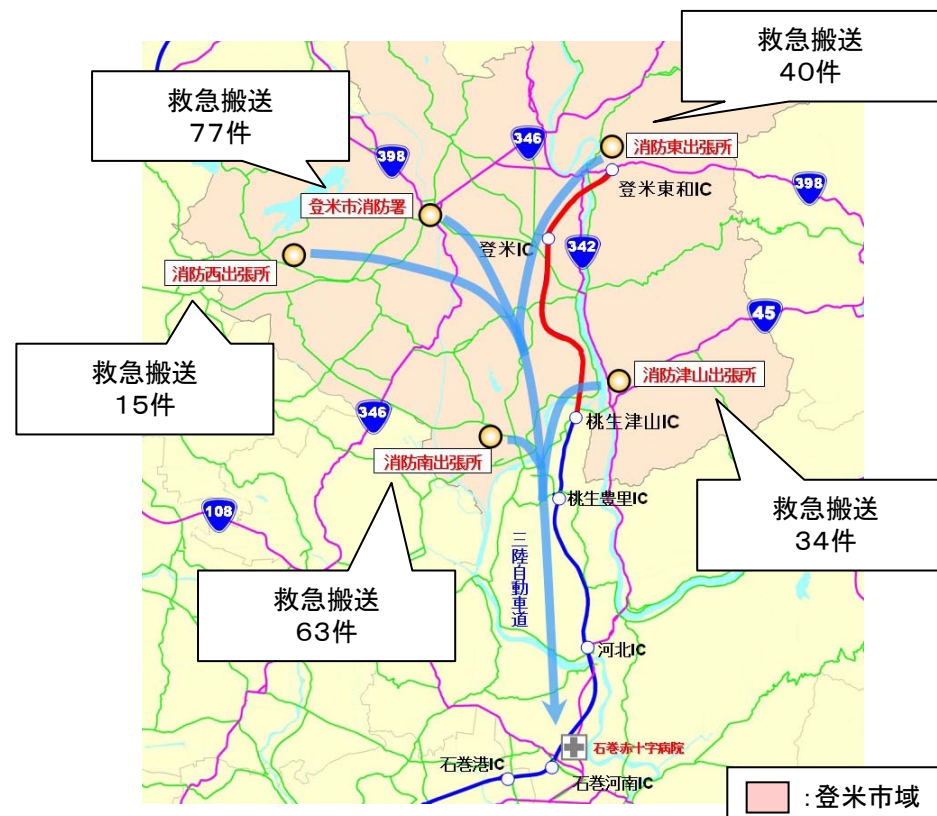
### 【登米市救急隊員の声】

- 石巻赤十字病院への搬送時間が**約10分程度短縮**され、**医療サービスの高い石巻赤十字病院が搬送対象に選定**できるようになりました。
- 搬送時のアクセルやブレーキによる**患者への負担が軽減**され、**安定性が向上**しました。

※登米市消防本部ヒアリング調査結果(H22.3)

## 救急搬送では三陸道を100%利用!

- 登米市から石巻赤十字病院への救急搬送では、三陸道を利用したルートでの搬送が100%です。



※登米市消防本部データ(H21.4月～12月)

※搬送件数は、各出張所から石巻赤十字病院への救急搬送数

# 地域の観光活性化を強力に支援

【登米IC開通1年後】

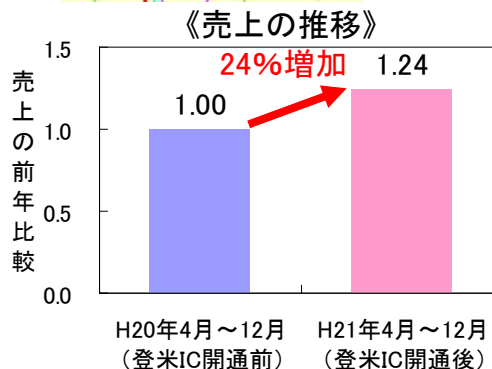
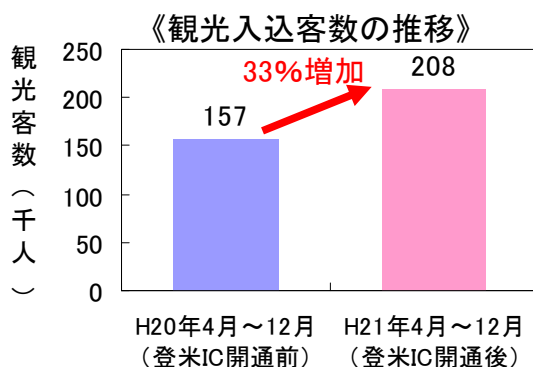
—道の駅「林林館」では観光入込客数が33%増加—

## 道の駅「林林館」の観光入込客が33%増加

- 登米市の道の駅「林林館」では、三陸道の延伸後、観光入込客数が33%、売り上げが24%増加しています。



道の駅 林林館



### 【駅長の声】

- ・ 三陸道が登米まで開通したことから、県南方面からのお客さんが増えています。
- ・ 本吉、気仙沼及び岩手県南方面などからの上りの車が、多くなったと感じます。45号から轉換しているものと思います。
- ・ 林林館に立ち寄る観光バスが1日1台程度だったのが、多いときは4～5台にまで増加しています。利用客増加に対応するため、新たに店員を1人増員しています。

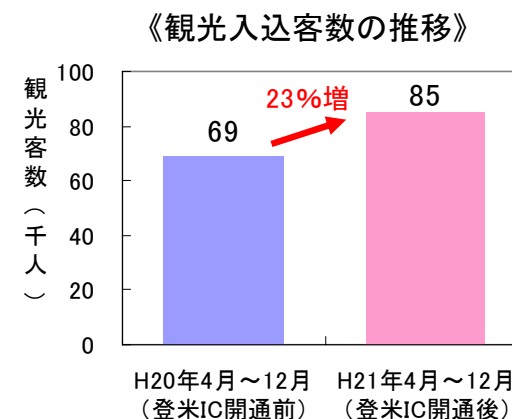
※ヒアリング結果  
観光客数、売上とも各年4月～12月データ

## 観光物産センター「遠山之里」の観光入込客が23%増加

- 登米市の観光物産センター「遠山之里」では、三陸道の延伸後、観光入込客数が23%増加しています。



遠山之里



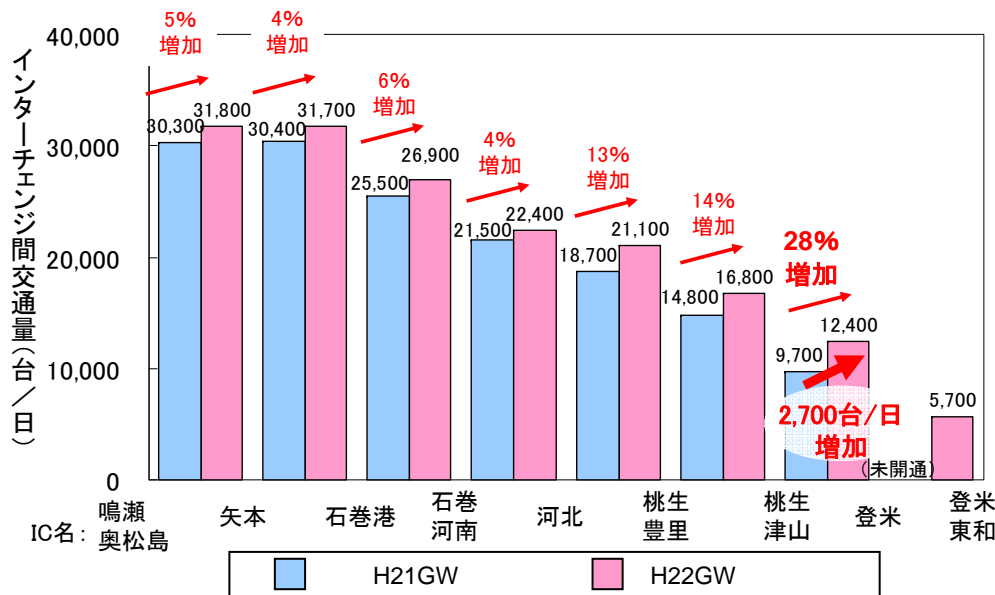
※ヒアリング結果  
観光客数は各年4月～12月データ

# GW期間中は、昨年<sup>しおさい</sup>に比べ、三陸道の交通量が増加しました

## 「南三陸潮騒まつり」では、過去最多の観光客が訪れました

**三陸道の延伸により、GW期間中の交通量がすべての区間で増加。多くのレジャー・観光交通を支援しました。**

- 登米東和ICまで開通したことにより、GW期間中の三陸道の各区間で交通量が増加しました。
- 特に、桃生津山IC～登米ICでは、昨年<sup>しおさい</sup>に比べ 2,700台/日 (28%)の増加となっています。



▲三陸自動車道IC間交通量の推移

※出典：仙台河川国道事務所交通量データ  
 ※GW(ゴールデンウィーク)  
 H21:5月2日～6日  
 H22:5月1日～5日

**「南三陸潮騒まつり」では過去最多の観光客が訪れました**

- 南三陸町で例年GW(5.3～5)に開催されている『南三陸潮騒まつり』では、三陸道の延伸にともない年々観光入込客数が増加しています。

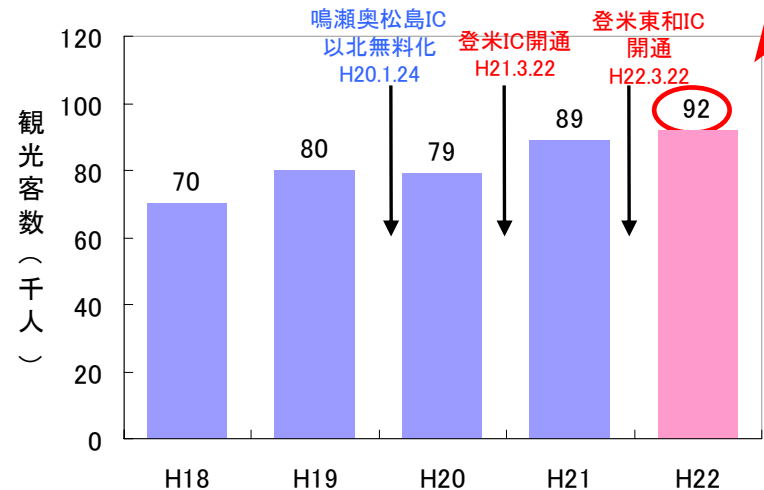


会場：神割崎キャンプ場イベント広場

『南三陸潮騒まつりは、3日間で92,000人の来場があり、南三陸町内の他観光地にも多くの観光客が来町しましたが、三陸道の延伸の影響が大きいと考えます。』

(南三陸町 佐藤町長コメント)

**過去最多の観光客数を記録！**



▲南三陸潮騒まつり観光客数の推移

※出典：南三陸町産業振興課